

授業概要

クレアヘアモード専門学校 美容師通信科

科目名	文化論
担当教員	小林 哲也 専任教員
実務経験	美容師実務9年 「文化論」教員資格認定研修修了
対象学生	美容師通信科2年生
授業期間	スクーリング2年目
授業時間	10時間（2単位）（1単位＝5時間）
授業形態	講義形式 グループワーク 映像資料の視聴
使用教材	文化論 教科書 日本理容美容教育センター
到達目標	日本と世界の美容・服飾の歴史を学び、ファッション文化と時代の流行を知る
評価方法・基準	期末筆記試験得点(80%)小テスト得点(20%) 筆記試験成績基準:100点満点 60点以上合格 60点以下は追試験を実施 A=80点以上 B=70点以上80点未満 C=60点以上70点未満 D=60点未満

授業計画	
第1章 総論 第1節 総論	
第2章 日本の理容業・美容業の歴史	
第1節 理容業・美容業の発生	
第2節 江戸時代の理容業・美容業	
第3節 近代の理容業・美容業	
第4節 現代の理容業・美容業	
日本の理容業・美容業の歴史年表【資料】	
第3章 ファッション文化史 日本編	
第1節 縄文・弥生・古墳時代	
第2節 古代(飛鳥・奈良・平安時代)	
第3節 中世(平安末・鎌倉・室町・戦国時代)	
第4節 近世Ⅰ(戦国末・安土桃山時代)	
第5節 近世Ⅱ(江戸時代)	
第6節 近代(明治・大正・昭和20年まで)	
第7節 現代Ⅰ(1945年～1950年代)	
第8節 現代Ⅱ(1960年代～1970年代)	
第9節 現代Ⅲ(1980年代～1990年代)	
第10節 現代Ⅳ(2000年以降)	
第4章 ファッション文化史 西洋編	
第1節 古代エジプト	
第2節 古代ギリシャ・ローマ	
第3節 古代ゲルマン	

文化論

授業計画	
第4節	古代ヨーロッパ
第5節	近世Ⅰ(16世紀)
第6節	近世Ⅱ(17世紀)
第7節	近世Ⅲ(18世紀)
第8節	近代Ⅰ(18世紀末～19世紀初め)
第9節	近代Ⅱ(19世紀)
第10節	現代Ⅰ(1910年代～1920年代)
第11節	現代Ⅱ(1930年代～1940年代前半)
第12節	現代Ⅲ(1940年代後半～1950年代)
第13節	現代Ⅳ(1960年代)
第14節	現代Ⅴ(1970年代)
第15節	現代Ⅵ(1980年代)
第16節	現代Ⅶ(1990年代～2010年)
第5章	礼装の種類
第1節	和装の礼装
第2節	洋装の礼装
ファッション文化史年表【資料】	